

コミタイ!をくすぐる

図書館誌 ライブラリーマガジン

立正



本遊

八巻二号



© 少納言

二〇一八・十一月・三〇



What's ^{ほんずさみ} 本遊?

【本遊】とは、

歌をロザきむように、
本に親しみ、本と遊んでほしい
という願いを込めて付けました

※本遊のバックナンバーは図書館内にて配布中です。



立正本遊 ^{りっしょうほんずさみ}

8巻2号(通号18号)

平成30年11月30日発行
編集・発行 立正大学図書館
品川学術情報課
〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16
TEL: 03-3492-6615
HP: <http://www.ris.ac.jp/library/>

図書館 イベント情報

・12月4日(火)~19日(水)の期間で図書館後期講習会を行ないます。
今回は就活・卒論・レポート作成に役立つ4つのコースを選択できます。
詳しくは、図書館ホームページ・館内掲示をご覧ください!





図書館長の

りぶたま日記

立正大学図書館長

友永 昌治 先生



RILPortはなくなってしまうが、RILComは装いも新たに変わった。ちよっと隅に追いやられた感じが、学修空間としての機能は変わらない。学生の皆さんには引き続き協働学習による成果を期待したい。

ところどころで、日本学術会議が二十一世紀の教養を具えた市民についてなかなかよい提言をしている。私流に言い換えれば、第一にメンバールームがその尊厳を尊重されなければならぬこと。第二に、社会に生じるさまざまな問題を自分たちの問題として引き受け、その解決に取組めることが、第三に、意思決定の過程を誰もが見られるようにすること。これらは、その先にあるものとして、本学の建学の精神（順序は違いますが「和乎」「正義」「真実」にそれぞれ結びつく姿勢である。

新しい学生諸君には、新たなRILComを活用した協働学習やアクティブラーニングにより社会を生き抜く教養ある市民（citizen）として羽ばたく教養ある現代化でもあるからだ。

目次

NEW CONTENT OPEN!!!

RILBox (りぶほ) 紹介
図書館掲示板

『立正本遊 (りっしょうほんずまみ)』を
ご愛読いただいている皆様へ

読者メッセージ大募集!!!

身軽な「図書館情報誌」としてリニューアルした『立正本遊』では、読者メッセージを募集しています。こんなこと知りたいな、あんなことがもっと載っていたらいいの...といった読者の皆様の声を、図書館までどしどしお寄せください！今号に添付のメッセージ用紙にご記入後、11号館1Fエントランスの回収ボックスまでご投函ください。皆様からの熱いメッセージをお待ちしています！

十月

- 一日 図書館利用案内スタート
オープン端末利用案内スタート
古書資料館利用案内スタート
夏期休暇長期貸出返却日
- 二日 企画展「聖日 日蓮宗の大切な日」(二十二日まで)
- 十九日 古書資料館連続講座
「はじめての変体仮名」
赤休中
- 三十日 図書館総合展(十一月一日まで)

十一月

- 九日 資料と保存展
(二十九日まで)
- 十六日 古書資料館連続講座
「はじめての変体仮名」
赤休中

十二月

- 四日 後期図書館講習会(十九日まで)
- 六日 企画展(二十六日まで)
- 十三日 冬期休暇長期貸出開始日
(受付期間は十二月二十日まで)
(返却日は一月十一日)
- 十四日 古書資料館連続講座
「はじめての変体仮名」

一月

- 十日 企画展(三十日まで)
古書資料館モニターニング講座
「変体仮名を読んでもみよう」
(三十一日まで全四回)
- 十一日 冬期休暇長期貸出返却日
- 十八日 春期休暇長期貸出開始日
(受付期間は三月二十二日まで)
(返却日は四月十五日)

二月

- 一日 春期短縮時間開館
(三月二十一日まで)
- 十二日 古書資料館IPニング講座
「平家物語で読む変体仮名」
(三月十二日まで全五回)
- 十三日 蔵書点検のため休館(十五日まで)

三月

- 十九日 ようこそオープンキャンパス!!
貴重書展(二十五日まで)
- 二十五日 新学期授業開始前時間短縮開館
(四月六日まで)

図書館総合展は図書館関連で国内最大のイベントです。古書資料館はFLA(国際図書館連盟)参加報告ポスターを掲示しました。詳細はホームページをご覧ください。



図書館

日めくり



りぶたま日記

十一月五日・六日の二日間、文学部基礎ゼミナールの「コマ」をお借りして、図書館オリジナルのワークショップを行いました。図書館の使い方を実際に手や足、舌を動かして問題を解きながら学んでいく、ゲーム形式のプログラムでした。りぶたまは今回サポート役として参加し、解答先カウンターに立ち正解スタンプを押したり、一年生からの質問に答えたり。りぶたまらしい言葉で図書館の便利さ・魅力をお伝えしてくれました。

りぶたまコメント

解答カウンターに不安そうにやってくるグループや自信満々でやってくるグループなど様々な様子がありました。

本館の背後にあるバックナンバーの存在に気づいた瞬間、「あった!」「これかー!」と目を輝かせていたのが印象的でした。

利用者目線だとまた新しい発見があり楽しかったです。



New りるこむ

2018年 10月1日(月) OPEN!!!!

りるこむってどんなところ?

自由自在な学修空間 グループ学修スペース

大学生にとって、グループで資料を作る、プレゼンや動画を使った発表練習をするなど、複数人で話し合いながらなにかなる場面は多いと思います。そんなニーズに応えた空間がRiLLCom (りるこむ) です！
テーブル・椅子を自由に配置し、ホワイトボードやプロジェクタ、パソコンも利用できます。仲間とのディスカッション・プレゼン練習の際は、好みのスタイルに合わせた学修空間を自らの手で作り出してみてもいい？

RiLLCom E

ライブラリー・ラーニング・commons
Rissho University Library Learning Commons

- ノートPC利用
- ホワイトボード
- 飲料可
- 食事可
- 話し合

仲間との交流にも休憩にも利用できるフリースペースです。和気あいあいとした雰囲気の中で打ち合わせをしたいときなどに最適。ミーティングも和やかに進むかも？



可動式ホワイトボードも自由に使える！

桌の大きい机は人気スポット！
シックな色と正方形の形がオシャレ！



RiLLCom E内にはサイクルコーナーが設置されており、図書館資料(図書・雑誌)の過去分を自由にお持ち帰りいただけます。



ランチや食後のミーティングしよう！

11号館 山手通り4F

RiLLCom G

ライブラリー・ラーニング・commons
Rissho University Library Learning Commons

- PCサポートカウンター
- ノートPC利用
- ホワイトボード
- プロジェクタ
- 飲料可
- 食事不可

RiLLCom G内のアイテムをフル活用してみよう！



PCサポートカウンターでは、貸出ノートPCと一緒に、グループ学修用具「りるこむグッズ」の貸出しをしています。付箋や模造紙を使えばさらに活発なグループワークができるかも？

少人数から大人まで幅広く活用できるよ！三角の机はグループの人数に合わせて組合せを変えて、お好みのスタイルに。予約はお隣のPCサポートカウンターで！



すぐそばにPCサポートカウンターがあると安心だね！

パソコン操作に自信がなければ、少人数で体験練習を受けよう！

11号館 山手通り6F

RiLLCom F

ライブラリー・ラーニング・commons
Rissho University Library Learning Commons

- オープン端末
- 複合機
- ノートPC利用
- 個人ブース
- 飲料可
- 食事不可

個人ブースで集中！
複合機で印刷もできちゃう！

デスクトップ端末が16台に加え、複合機も設置されているため、即時印刷も可能です。図書館2Fが混んでいるときなどは穴場かも！？



予約不要だからこき、ちょっとだけ作業したいときに便利！

充実した個人スペース！
集中したい人におすすめ！



衝立で囲われた個人ブースが12席。RiLLCom Gの貸出ノートPCの利用もできます。1人で静かに作業に集中できるのがポイント！

11号館 山手通り5F

RiLLCom H

ライブラリー・ラーニング・commons
Rissho University Library Learning Commons

- 複合機
- プロジェクタ
- ノートPC利用
- ホワイトボード
- 飲料可
- 食事不可

机も椅子も自由に動かせるよ！
自分だけの空間を自分たちでつくろう！

プロジェクタを利用した本格的なプレゼン練習ができます。可動式や壁のホワイトボードも自由に使って、ゼミの研究テーマについてディスカッションしてみてもいい？



レイアウトを変えて授業形式のプレゼン練習もできちゃう！

収容人数30席！
大人数でご一緒に



少人数はもちろん、大人数の利用に適した空間です。10名以上の予約は貸切にすることも可能です。予約は11号館2F・6FのPCサポートカウンターまで！

11号館 山手通り7F

図書館 掲示板

第5回の今回は2018年世界へと躍進した品川図書館のイベント参加報告や、熊谷図書館の最新情報をお届けします。

図書館総合展参加

十月三十日から十一月一日の期間、横浜で開催された図書館総合展で、昨年度に引き続きポスターセッションに参加しました。図書館総合展とは、図書館界で国内最大の展示会であり、図書館界全体の交流・情報交換に最適な場です。また、学習環境・情報流通に関する技術と知見を発表する場でもあります。

今年度は「和古書の魅力を世界へ」と題し、和古書の魅力をあなたも一と題し、JFA会場で外国の方が感じた和古書の魅力と繰り返し尋ねられた「プロジェクト（開架に踏み切ったこと）」の理由と試みを報告しました。



IFLA参加

二〇一八年八月二十四日から三十日の期間、マレーシアの首都クアラルンプールで開催された国際図書館連盟 (IFLA) 年次大会・世界図書館情報会議 (WILC) に参加し、ポスターセッションに出展しました。テーマは「*Ma-Koshol Learn and Discover by seeing, touching, and feeling* (Ma-Koshol 見て、触れて、感じて、学ぶ、発見する)」です。古書資料館の取り組みと和古書の魅力をアピールする内容で構成しました。

古書を開架提供している図書館は世界でも珍しく、世界中の参加者が古書資料館に関心を寄せていました。和紙や糸、和装本に実際に触れてもらうことで、和古書の魅力が伝わったと感じています。

IFLA参加



熊谷図書館 講習会情報

昨年度、卒論執筆中の四年生や大学院生、レポート作成に悩む在学生に好評だった論文・レポートの書き方講座を今年度も開講中です。

今年度は「論文・レポートの書き方(基礎編)」と銘打ち、十月から三回構成で行いました。第一回は論文テーマの決め方や資料の収集方法についての講座でしたが、講師の話を熱心にメモし、終了後にも個別に相談があるなど、参加者の熱意と意欲が伝わり、アンケート結果からも満足度が高いことが窺えました。

十二月七日(金)には実践形式の第二回「論文執筆に役立つWord講座」を追加で開講します。

今年度最後の講座で、論文レポートのクオリティを上げてみませんか? 沢山の方の参加をお待ちしています。



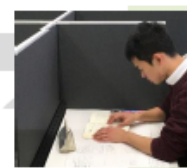
RILLBox

Rissho University Library Learning Box

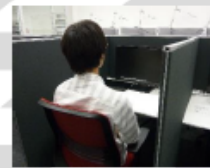
What's!?! RILLBox

RILLBox (りるぼこ) とは、図書館2Fに新しくできた個人利用のサイレントルームです。ひとつひとつが衝立で囲われており、名前の通り箱型の個人スペースとなっています。パソコンのタイピング音や話し声、向かいの人の視線などを気にせず、集中して勉強や作業などができます。

「従来の図書館らしい静かな空間が欲しい!」と求める利用者の声に応じて誕生しました。ぜひご活用ください!



体がすぼりりと覆われる個人スペースでありながら、机に奥行きがあるため窮屈にならずに広々と利用ができます。図書館内の本を持ち込んで、授業の予習・復習をしてみたり、利用の形はさまざま!



AV資料閲覧席のプレイヤーとモニターも利用できます。りるぼこに隣接したAV資料コーナーには、情報関係から社会科学、文学までラインナップが豊富! お好みのDVDを見つけてみては?

厳選! おすすめDVD紹介

りるぼこが実際に2F AV資料コーナーに配架されているDVDを視聴して感じたことを自由につづり書いてくれました。りるぼこ内AV視聴席でDVDを観るときの参考になるかも!

日本国憲法の誕生 1000000035327 323.14/DVD/12-0117

終戦後GHQの草案を元に作られた日本国憲法。これはその日本国憲法が作られる過程を描いたDVDである。天皇の地位をどうするかをめぐる日本とGHQの間の葛藤や、最近話題になっている憲法9条がどどのようにしてできたかなどが、当時のGHQのメンバーへのインタビューや資料などで語られる。すこし長めだが、とても勉強になる内容であった。

利用するときは見たいDVDのケースを持って2F PCサポートデスクに行こう! AV資料請求票に記入後、りるぼこで視聴できるよ!

学部に合わせて やってみよう!

日蓮聖人のご生涯とその教え 1000000025137 N22/DVD/09-0062

立正大学とそまかかりの深い日蓮聖人の誕生から入滅までを解説した映像。淨土教などから伝承を紐解き、その生涯をえがいている。私が仏教について学んだのは高校のときの社会科学のみであり表面的なものだった。だからこの映像を通して日蓮の教えを聞き、他の宗派の考えも知りたくなった。

明日をきっかけ 平成若者仕事図鑑 1000000036553 366.29/DVD/13-0006

秋田県の中学校で英語を教えている男性の先生にスポットを当て、その仕事に密着したDVDである。生徒という立場からは見ることができない授業のための授業の苦労や、その苦労が結果に繋がった時の喜びがあることが語られていた。説明も工夫しわかりやすく伝えていること、そしてどのようにして生徒の関心を引き出すかが大事であるということがよくわかる。また、生徒に話しかける時は基本的に英語、ゲームしながら英語を覚えてもらうというこだわりが垣間見えるなど、非常にリアリティがあり、見やすい。英語に限らず教員を目標としている人にはぜひ一度見てほしいDVDである。

立正大学ならでは

日蓮宗ではじめて教員について解説する

就職活動の助けになる